

春の嵐が過ぎると、
 今日、穏やかで暖かな入園式の朝を迎えました。
 手を繋いで嬉しそうにしたり、
 ちょっと緊張したりしながら
 門をくぐる新入園の子供たちはとても可愛らしく、
 おうちの方の愛情をたくさん受けながら育ててきたのだなと感じました。



園長からは
 本園で大切にしている
 “みんななかよし すなおなところ こんきのよさ” について触れ、
 だんだんとお兄さん、お姉さんになっていこう、
 という話をしました。
 保護者の方へは
 入園式に親子で参加するのは
 一緒に入園いただきたいからです、ということをお伝えしました。



大切な節目となる入園式。
 今日をスタートにして
 新しい環境のなかで
 たくさんのことやもの、人に出会い、
 たくさんの経験をしていくことでしょう。
 その環境の一つになり、
 子供たちの育ちを保護者の方と一緒に
 支えていきたいと思います。

